

北東アジアの現在と未来 新潟の進むべき道

入場無料

我が国を代表する韓国(朝鮮半島)、中国及びロシア問題の権威である3人の研究者、在新潟の3カ国の総領事、そして泉田裕彦新潟県知事が一堂に会し、目まぐるしい変化を見せる北東アジアの「現在」と「未来」、そしてその中で「新潟」が進むべき方向について議論を深めます。

日時
11月6日(土) (開場13:00) 13:30~17:30

会場

 ANAクラウンプラザホテル新潟
3階 飛翔の間

第1部

13:30~14:55

テーマ「北東アジアの現在と未来」
講演

- 泉田 裕彦 新潟県知事
「新潟県の北東アジア交流」
- 国分 良成 氏(慶應義塾大学教授)
「中国情勢」
- 小此木政夫 氏(慶應義塾大学教授)
「朝鮮半島情勢」
- 袴田 茂樹 氏(青山学院大学教授)
「ロシア情勢」

第2部

15:10~17:30

テーマ「北東アジアと新潟」
パネルディスカッション

- 泉田 裕彦 新潟県知事
- セルゲイ・プーチン 氏(在新潟ロシア連邦総領事)(予定)
- 延 上模 氏(駐新潟大韓民国総領事)
- 王 華 氏(中華人民共和国駐新潟総領事)

コーディネーター

- 猪口 孝 (新潟県立大学学長・政策研究センター長)

主催 新潟県立大学
共催 新潟県、(財)新潟県国際交流協会
後援 駐新潟大韓民国総領事館、在新潟ロシア連邦総領事館、中華人民共和国駐新潟総領事館

- 参加ご希望の方は、電話又はメールでお申し込み(氏名・住所)下さい。定員(200人)になり次第締め切らせていただきます。なお、FAXでのお申込受付はいたしませんのでご了承下さい。
- 事前申し込みの無い方は入場できませんのでご注意下さい。

 問い合わせ
申込先

新潟県立大学 政策研究センター
University of NIIGATA PREFECTURE 事務担当/込山(こみやま)

 〒950-8680新潟市東区海老ヶ瀬471番地
電話/025-368-8373(直通)/025-270-1300(代表)
メール/ump@unil.ac.jp



小此木政夫(おこのぎ まさお)氏

現職:慶應義塾大学法学部教授・法学博士
専門:国際政治論、韓国・朝鮮現代政治論

■主な著書・編著

- 「北朝鮮と人間の安全保障」(慶應義塾大学出版会)
 - 「東アジア地域秩序と共同体構想」(慶應義塾大学出版会)
 - 「韓国における市民意識の動態」(慶應義塾大学出版会)
 - 「危機の朝鮮半島」(慶應義塾大学出版会)
 - 「朝鮮戦争」(中央公論社) ほか
- 平成22年10月から新潟県立大学政策研究センター客員教授



国分 良成(こくぶん りょうせい)氏

現職:慶應義塾大学法学部長・教授、大学院法学研究科委員長(法学博士)
専門:現代中国政治・外交、東アジア国際関係

■主な著書・編著

- 「中国的問題群1 党と国家—政治体制の軌跡」(岩波書店)
 - 「現代東アジア—朝鮮半島・中国・台湾・モンゴル」(慶應義塾大学出版会)
 - 「日本の国際政治学」第3巻「地域から見た国際政治」(有斐閣)
 - 「中国の統治能力」(慶應義塾大学出版会)
 - 「現代中国の政治と官僚制」(慶應義塾大学出版会) ほか
- 平成22年10月から新潟県立大学政策研究センター客員教授



(写真協力:株式会社 暦日会)

袴田 茂樹(はかまだ しげき)氏

現職:青山学院大学国際政治経済学部教授(前学部長)
専門:現代ロシア論、ロシア社会論

■主な著書・編著

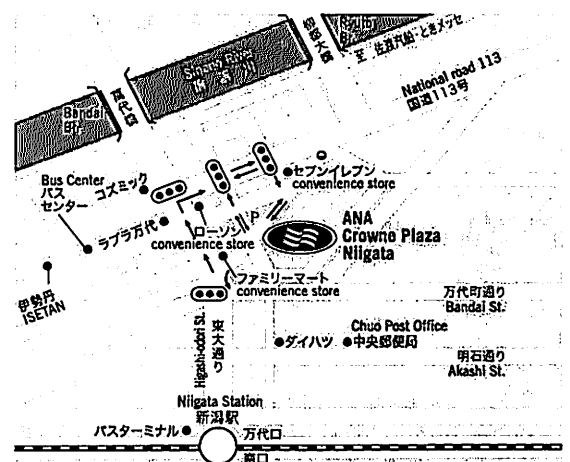
- 「深層の社会主義」(筑摩書房)
 - 「ソ連—誤解をとく25の視角」(中公新書)
 - 「ロシアのジレンマ」(筑摩書房)
 - 「文化のリアリティ」(筑摩書房)
 - 「沈みゆく大国」(新潮選書) ほか
- 平成22年10月から新潟県立大学政策研究センター客員教授

地図及び交通案内

※ホテル駐車場は台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等を御利用下さい。ホテル駐車場が満杯の場合は、恐れ入りますが周辺の有料駐車場を御利用下さい。

[会場]

ANAクラウンプラザホテル新潟
〒950-8531 新潟市中央区万代5-11-20
電話 025-245-3334
ホームページ <http://www.anacrownplaza-niigata.jp>



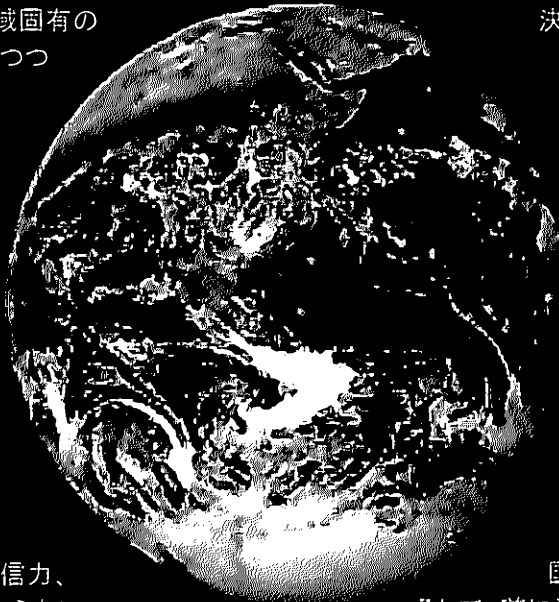
新潟県立大学政策研究センターシンポジウム

地域振興とグローバル人材の役割

グローバル人材とは？

グローバル化は、地域経済を否応なく巻き込んでいます。
グローバル化は、経済的側面だけにとどまらず
環境、人権、異文化摩擦など、地域固有の
社会・文化との融合や軋轢を伴いつつ
深く及ぶものとなっています。

『大國の興亡』の著者P. ケネディは、日本人の強靱さと
決意を高く評価している。日本人が強靱さと
決意を持っている限り、日本は責任ある
大國として力強くやって行ける。」
(元外務事務次官 谷内正太郎氏
(国際情勢講演会))



「…政治だけではなく、中国と
取組むためには、我々自身の発信力、
討論の力をもっと高めなければならない。」
(元駐中国大使 谷野作太郎氏 (国際情勢講演会))

「…韓国は今、ダイナミックで、しかも
国民全体が非常に楽観的な心と自信、
そして、前に進む、非常に強い動機を持っている。」
(前駐韓国大使 重家俊範氏 (国際情勢講演会))

日時 9月14日(水)13:30～15:30
会場 新潟市万代市民会館 6階 多目的ホール
新潟市中央区東万代町 9-1

入場無料

《プログラム》

13:30～14:35 基調講演 演題：地域振興とグローバル人材の役割
講師：原田 泰氏 (大和総研顧問・東京財団上席研究員)

14:40～15:30 対 談 テーマ：グローバル人材をどう育てるか
—大学に求められる役割—
原田 泰氏 猪口 孝(新潟県立大学学長)

主催 新潟県立大学

★参加ご希望の方は、FAX(裏面をそのままご利用ください)、電話、メールでお申し込み下さい。★
申込・問合せ先：

新潟県立大学政策研究センター (事務担当: 込山(こみやま))

TEL 025-368-8373 FAX 025-270-5173 メール unp@unii.ac.jp

地域振興とグローバル人材の役割

講師プロフィール



はらだ
原田

1974年

1995年

1997年

1999年

2004年

2008年

2009年

2011年4月

ゆたか

泰

氏（大和総研顧問・東京財団上席研究員）

東京大学農学部農業経済学科卒業、経済企画庁入庁
ハワイ大学・イースト・ウェスト・センター、イリノイ
大学に留学

経済企画庁国民生活調査課長

経済企画庁海外調査課長

財務省財務総合政策研究所次長

（株）大和総研チーフエコノミスト

（株）大和総研常務理事チーフエコノミスト

行政刷新会議分科会（第3Wグループ）評価者

大和総研顧問

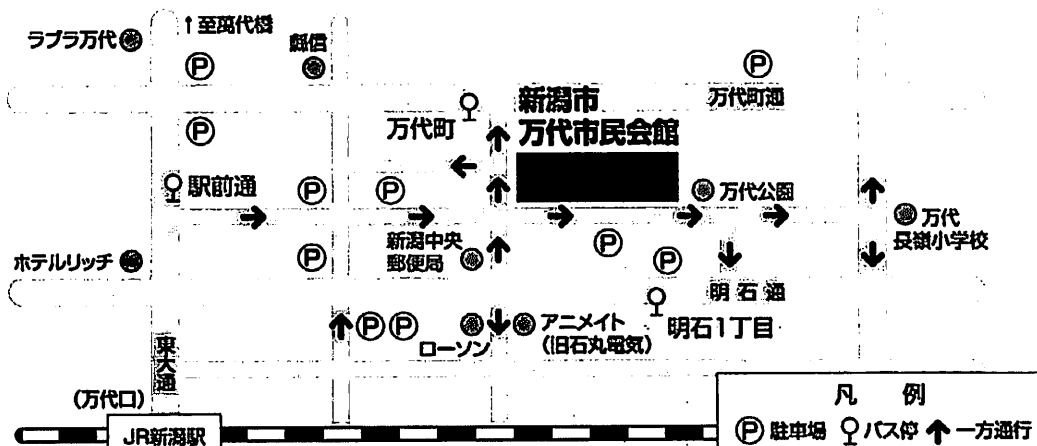
FAX TO 新潟県立大学事務局（ファクス番号：025-270-5173）

新潟県立大学政策研究センターシンポジウム参加申込書

- * 下の表に必要な事項を記入し、そのまま県立大学事務局にファクス送信して下さい。
- * お申込みを受け付けた順に「申込者名簿」に掲載します。入場整理券は発行いたしません。お申込み多数のため、入場をお断りする場合は、こちらからご連絡いたします。

お名前	ご住所又はメールアドレス

新潟市万代市民会館周辺案内図



交通案内

電車の場合
◆JR新潟駅万代口から
徒歩7分

バスの場合
◆西新潟方面からは
「駅前通」下車
◆沼垂・山の下方面からは
「万代町」下車
◆木戸・石山方面からは
「明石1丁目」下車
★いずれもバス停から
徒歩約2分

*会場には駐車場はございませんので公共交通機関等を御利用下さい。やむを得ず車でお越しの際は周辺の有料駐車場を御利用下さい。

東アジア研究

環日本海地域とアジア
共同圏

「知」の結集が映し出す、
東アジアの現在。

東アジア諸国が共有する諸問題を取りあげ、それを通じて
東アジアの現在やこれからの「アジア共同体」の
必要性や方向性についての理解を深めます。
国内外からの幅広い分野の専門家による講義を行います。

| 毎週火曜5限(16:30~18:00) | 教室:1313講義室

■科目名(21) 東アジア研究 ■担当教員 権 寧俊 Kweon,Young jun コード 25430801

- | | | |
|--|--|--|
| 【第1回】
4月15日
北東アジア地域社会とアジア共同体
権寧俊(新潟県立大学准教授) | 【第6回】
5月27日
国際政治からみた東アジア共同体
山本吉宣(新潟県立大学教授) | 【第11回】
7月1日
北朝鮮と北東アジア共同体
蓮池薫(新潟産業大学准教授) |
| 【第2回】
4月22日
イスラーム社会とアジア共同体
松本耿郎(聖トマス大学名誉教授) | 【第7回】
6月3日
アジア共同体構築と多言語教育
李東哲(中国延辺大学教授) | 【第12回】
7月8日
東アジア諸国間の歴史認識
(安重根の東洋平和論を中心に)
韓相禧(韓国延慶大学教授) |
| 【第3回】
5月1日
アジア共同体の展開
鄭俊坤(ワンアジア財団首席研究員) | 【第8回】
6月10日
ロシアとアジア共同体
中澤孝之
(日本対外文化協会理事・元県立新潟女子短大教授) | 【第13回】
7月15日
抗日战争期の中国重慶市に
おける人的交流
内田知行(大東文化大学教授) |
| 【第4回】
5月13日
東南アジア社会とアジア共同体
木佐木哲朗(新潟県立大学教授) | 【第9回】
6月17日
沖縄の共同体—基地とシマの論理—
山内健治(明治大学教授) | 【第14回】
7月22日
アジア共同体のビジョン
佐藤洋治(ワンアジア財団理事長) |
| 【第5回】
5月20日
南アジア社会とアジア共同体
松尾瑞穂(国立民族学博物館准教授) | 【第10回】
6月24日
中国の文化大革命と民族問題
—モンゴルから考える
楊海英(静岡大学教授) | 【第15回】
7月29日
アジア地域統合論
猪口孝(新潟県立大学学長) |

東アジア研究

「知」の結集が映し出す、
東アジアの現在。

東アジア諸国が共有する諸問題を取りあげ、それを通じて東アジアの現在やこれからの「アジア共同体」の必要性や方向性についての理解を深めます。
国内外からの幅広い分野の専門家による講義を行います。



【毎週火曜5限(16:30~18:00) | 教室:1313講義室

■科目名(21) 東アジア研究 ■担当教員 権 寧俊 Kweon, Young jun コード 25430801

【第1回】
4月9日
環日本海地域社会とアジア共同体
権寧俊(新潟県立大学准教授)

【第2回】
4月16日
アジア共同体の展開
鄭俊坤(ワンアジア財団首席研究員)

【第3回】
4月23日
東アジアにおける
人権保障機構創設の可能性
堀江蕨(新潟県立大学教授)

【第4回】
4月30日
グローバル化する東アジアの
イスラーム社会とアジア共同体
松本ますみ(敬和学園大学教授)

【第5回】
5月7日
アジア共同体と東アジア国際関係
崔学校(一橋大学特別研究員)

【第6回】
5月14日
東アジア共同体の構想と課題
権宇(中国延辺大学教授)

【第7回】
5月21日
グローバル化する
アジアの環境問題と
東アジア成熟社会の模索
窪田順平(総合地球環境学研究所教授)

【第8回】
5月28日
モンゴルとアジア共同体
田中克彦(一橋大学名誉教授)

【第9回】
6月4日
中国経済とアジア共同体
小島麗逸(大東文化大学名誉教授)

【第10回】
6月11日
ロシア社会とアジア共同体
袴田茂樹(新潟県立大学教授)

【第11回】
6月18日
香港とアジア共同体
谷垣真理子(東京大学准教授)

【第12回】
6月25日
北朝鮮とアジア共同体
三村光弘(ERINA調査研究部長)

【第13回】
7月2日
東北アジアにおける
韓国語の位相
南星祐(韓国外国語大学名誉教授)

【第14回】
7月9日
アジア地域統合の課題と展望
猪口孝(新潟県立大学学長)

【第15回】
7月23日
アジア共同体のビジョン
佐藤洋治(ワンアジア財団理事長)

本講義は「ワンアジア財団」の研究助成金を得て行なうものです。当財団では講義を受講する優秀な学生に対し、奨学金(一時金)を支給します。詳細については第1回の授業で説明します。

公立大学法人新潟県立大学組織図

